

テーマ：健康・長寿

事業名	今後の方向性等	具体的内容
<p>(生涯学習課) はつらつ鶴寿大学</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入学人数が募集定員の40名に達するように周知を図るとともに、3年間修学した学生が活躍できるような取組を進める。</li> <li>・都留文科大学生が講座に関わる機会をさらに増やすなど、他部署との連携により、魅力的な講座内容とする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報手段を拡大するとともに、一日体験入学を実施し、入学者数の増加を図る。</li> <li>・3年間修学した学生が、ボランティアや社会との関わりを持ち続ける場を構築していく。</li> <li>・アンケートの実施で学生のニーズを把握して、他部署との連携等により講座内容を拡充する。</li> <li>・地域交流やグループワークショップの学習形態の講座に都留文科大学生が関わる機会を設ける。</li> </ul>
<p>(長寿介護課) 高齢者の健康づくり・介護予防事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な世代の市民が楽しみながら健康づくりに取り組める体制の整備と内容の充実を図る。</li> <li>・歩いて行ける身近な場所で住民同士が交流しながら健康づくりなどに取り組むことができる場を整備する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活状況調査から高齢者の状況把握を行う。</li> <li>・関係部署との連携を図り、高齢者にもわかりやすい健康づくり、介護予防等の情報を提供する。</li> <li>・居場所事業の周知、手引書などを作成し、地域での相談の強化、支援者の育成を図る。</li> <li>・健康づくりや介護予防に取り組むきっかけづくりとなる健康ポイント制度を構築する。</li> </ul>
<p>(健康子育て課) 各種健康診査・相談事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康診査の受診率向上のため、市民への周知方法について再検討する。</li> <li>・人気のある健診については、定員超えとならないように事業を拡充するなど、今年度の実績を精査し、事業内容についての見直しを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在は主にダイレクトメールにより周知を行っているが、受診者へのアンケートの実施により実際に受診につながっているか検証したうえで、より効果的に周知する。</li> <li>・乳がん検診については、今年度、新たな試みでレディース検診として実施したところ、人気が高く定員超えとなり受診できなかった方もいたため、今後は事業を拡充する。</li> </ul>